

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 12月 17日
住 所 埼玉県川口市領家3-16-3
県内企業等の名称 株式会社平田商店
代表者役職 氏名 代表取締役 村田 成弘

株式会社平田商店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はISO14001の環境方針に基づき、次世代へより良い環境を残すための活動を行っている。この考え方はSDGsと同じ方向を目指す考え方であり、狭義の意味での環境に留めることなく、広く社会環境、経済環境も含めた活動を行うことによって、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	○電力消費量の削減 省エネ機器の導入により川口工場の出荷額あたりの電力消費量を削減しCO2の排出削減に貢献する。 <2021年の数値> 出荷額千円あたり2.09kWh	<2030年に向けた指標> 対2021年比2%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 対2021年比1%削減
社会	○近隣の清掃活動の強化 川口本部の近隣の清掃活動を強化することにより、健全な地域社会の構築に貢献する。 <2021年の数値> 40回/年 延べ40人参加	<2030年に向けた指標> 80回以上/年 延べ80人以上参加 <取組開始3年後に向けた指標> 60回以上/年 延べ60人以上参加
経済	○年次休暇平均取得日数の向上 業務のデジタル化の推進により、川口本部の年次有給休暇の平均取得日数を向上させ、従業員の労働環境を改善する。 <2021年の数値> 年次有給休暇平均取得日数:9日	<2030年に向けた指標> 年次有給休暇取得平均取得日数:11日以上 <取組開始3年後に向けた指標> 年次有給休暇取得平均取得日数:10日以上

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。